

浜松工業会シンポジウム 2004 の報告

平成 16 年 10 月 3 日

大阪奈良支部長 江川

日時：平成 16 年 9 月 25 日(土)午後 2 時 55 分から 7 時まで

場所：佐鳴会館会議室およびホール（静岡大学浜松キャンパス内）

主催：浜松工業会

共催：静岡大学、(財) 浜松科学技術研究振興会

- ・ 「静岡大学の飛躍的發展を目指して」と題し、行われた上記シンポジウムに参加した。本部からの要請の基づき、大阪奈良支部から森本顧問、千田幹事が出席し、本部役員の朝日奈顧問、山下副理事長と支部長江川を含め 5 名の参加となった。
- ・ 出席は工業会の本部役員に加え、支部長会議に出席の各支部長、支部から派遣された会員、大学の先生、学生の参加もあった。
- ・ 大学側からは、発表者、シンポジストとして天岸学長、芳賀副学長（教育担当）、石井副学長（学術・情報担当）、岡本イノベーション共同研究センター長、水品財団理事長、中村工学部長、南情報学部長が出席。
- ・ 中村工業会理事長の司会で進められた。
- ・ 個人的感想を記すものではないと判断し、事実だけの報告とする
- ・ 今回は大学側からの提案であったが、次回は工業会側から提案することも考えたいとの意見が理事長から非公式にあった。是非とも実現したいと願う。
- ・ 配布資料等々は、できる限り次回の役員会でお渡しする予定です。
- ・ シンポジウム終了後佐鳴ホールにて懇親会が催された。

塩原会長の挨拶後以下のスケジュールで実施された

1. 静岡大学の飛躍的發展のための中期目標・中期計画
 - 天岸学長から国立大学法人静岡大学の中期目標・中期計画についてパワーポイントを使って説明がなされた。(別途配布資料有)
2. 産学連携が静岡大学を救うと題し、イノベーション共同センターの岡本センター長と(財)浜松科学技術研究振興会の水品理事長からパワーポイントを使って提案説明があった。(別途配布資料有)。内容は大阪奈良支部総会のパネルディスカッションと同じ。
3. 学生の立場からの提案として 2 名の学生から、大学に対する要望があった。
4. パネルディスカッションのパネラーとして芳賀副学長、石井副学長、岡本センター長、水品理事長、中村工学部長、南情報学部長が出席。天岸学長が所用で欠席されたのは残念だった。